

会 報 《第 456 号》

次代を築くヒューマン・ネットワーク
一般社団法人兵庫県建築会



令和6年1月1日

《目 次》

| | | | | | |
|--------|---------------|-----|--------------------------------|-----|-------|
| I | 新年ご挨拶 | 会 長 | 山 本 康一郎 | ・・・ | 2頁 |
| II | 新春メッセージ | | 「兵庫の新たなステージへ」 兵庫県知事 齋 藤 元 彦 | ・・・ | 3頁 |
| III | 新年ご挨拶 | 役 員 | 一 同 | ・・・ | 4頁 |
| IV | 視察会（第515回月例会） | | 「旧甲子園ホテル（現武庫川女子大学甲子園会館）」 | ・・・ | 5～7頁 |
| V | 事業推進委員会の開催 | | | ・・・ | 8頁 |
| VI、VII | お知らせ・広報コーナー | | 行事予定、編集後記、住宅再建共済制度 | ・・・ | 8頁～9頁 |

謹

賀

新

年



《新年のご挨拶》



「兵庫県建築会 令和6年に向けて」

一般社団法人 兵庫県建築会

会長 山本 康一郎

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍での約3年5ヶ月は、我々に厳しい自己管理を求められました。我が国においては2020年1月15日に最初の感染者が確認され、数ヶ月間でパンデミックと言われる世界的な流行になりました。やっと昨年5月8日からは感染法上の分類が5類移行となり徐々に日常の風景が戻り、生成AI「チャットGPT」の普及など新たな時代の兆しが見えた1年であったと思います。

しかしながら、世界では、ロシアのウクライナ侵攻による戦争は膠着状態であり、中東のイスラエルとパレスチナとの根深い問題を抱えた中での紛争も平和の訪れが見通せない状況下です。また、環境問題では昨夏は史上例を見ない猛暑が世界中を襲い、「温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が来た」と、国連グテーレス事務総長が危機感をあらわにするなど、災害が人々を苦しめており地球規模で取り組まなければならない大きな課題と考えます。

さて、私が建築会の会長を務めている大半の期間はコロナ禍でありました。本年から建築会の課題を見据え、「新たなコミュニケーション」を創る元年とし、再スタートしたいと考えています。建築業界、関連業界においては、著しい物価上昇に伴う工事費の上昇、担い手不足の上に更に悩ます「2024年問題」と言われている時間外労働の上限規制への影響は深刻な課題と考えます。法定労働時間・休日を考慮した適正な工期の設定や週休2日工事の実施などについては、発注者の理解と協力が必要です。官民間問わず発注者側の積極的な姿勢が、地元建設業、建設関連業の意識向上に繋がり、処遇改善から定着雇用、担い手不足解消、健全な発展へと大きく寄与すると思います。

そこで、兵庫県を代表する建築関連企業の集まりである当会ならではの事業を企画し、会員間の連携を強め活動していくことが重要と考えます。また、コロナ禍を経験した我々は、地域社会の新たな活性化のためにも、人との出会いを大切に、コミュニケーションや感謝の意を表すことが、人間関係の向上につながると信じます。本年は、他者との良好で心温まる人間関係を築くことを目標とします。

最後に、2025大阪・関西万博がいよいよ来年4月13日から開催されます。建築に携わる我々が期待に応え、開幕後は「いのち輝く未来社会のデザイン」を大いに学び楽しみましょう。そして、昨年スポーツで関西を大きく活性化に導いたタイガース、オリックス、ヴィッセル神戸の「アレンパ」を期待し、今年も兵庫から全国に元気を届けましょう。



《新春メッセージ》

「兵庫の新たなステージへ」

兵庫県知事

齋藤元彦

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、社会経済活動が正常化しました。その一方で、物価高騰や円安は依然として私たちの暮らしに影響を及ぼしています。

こうしたなかでも、阪神タイガース、オリックス・バファローズ、ヴィッセル神戸の活躍は、私達に感動を与え、地域に元気をもたらしてくれました。

選手達のはつらつとしたプレーのように、令和6年の県政も、だれもが夢や希望を持って挑戦できる社会をめざし、「攻めの県政」を展開する一年にしたいと思います。

まずは、若者・Z世代への支援です。

兵庫県立大学・大学院の無償化や奨学金返済支援の拡充など、結婚・出産のハードルにもなっている教育費の負担を軽減します。また、海外への留学等を支援し、国際視野を得る機会を広げます。不妊治療支援や若い世代に向けた住宅支援の充実など、兵庫で子どもを生み、育てたいという希望を叶える環境づくりも進めます。

高齢者の安全安心な暮らしを守ります。

特殊詐欺被害が過去最悪のペースで増加するなか、被害者の8割を占める高齢者を被害から守るため、全国一の規模で集中的に対策を強化します。自転車ヘルメットの購入支援を行い、高齢者に多い自転車死亡事故の減少につなげます。また、ソフト・ハード両面からユニバーサルツーリズムを進め、年齢や障害の有無に関わらず安心して旅行ができる社会を実現します。

地域のポテンシャルを活かし、兵庫の持続的発展につなげます。

人と環境にやさしい農業、革新に挑む地場産業、地域に根付く芸術文化など、兵庫各地の人々の営みには、世界が持続可能な発展を遂げるための多くのヒントがあります。大阪・関西万博を機に、こうした現場に国内外の人々を誘う「ひょうごフィールドパビリオン」の取組を加速します。また、脱炭素社会実現の鍵となる水素エネルギーの活用や、有機農業の拡大に向けた担い手育成など、持続的な成長を支える取組を先導します。

県政推進にあたり、現場主義の徹底と対話重視の姿勢に変わりはありません。これまで以上に、現場に足を運び、地域の皆様との対話から出てくる課題やニーズを積極的に施策に反映していきます。

兵庫の新たなステージに向け、果敢に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



迎 春

旧年中は弊会の運営にあたりまして、会員並びに関係者の皆様には格別のご高配を賜り、ありがとうございました。

本年もより一層のご指導、ご鞭撻を頂きますようお願いいたします。

令和6年元旦

＝ 役 員 － 同 ＝

名誉顧問 竹村 章
瀬戸本 淳

会 長 山本康一郎
副会長 大木 弘恵
西谷 一盛
出野上 聡

顧 問 柴田 和弘
根岸 芳之
衣笠 達也
松田 隆
正木 恵子
柏本 保
西上 三鶴
棚田 肇
石田 邦夫

理 事 岡 澄彦
松本 章
北浪 孝一
矢間 照人
河野 潤也
湖亀 一登
宮崎 健一
吉本 義幸
監 事 山田 聖一
立花 充

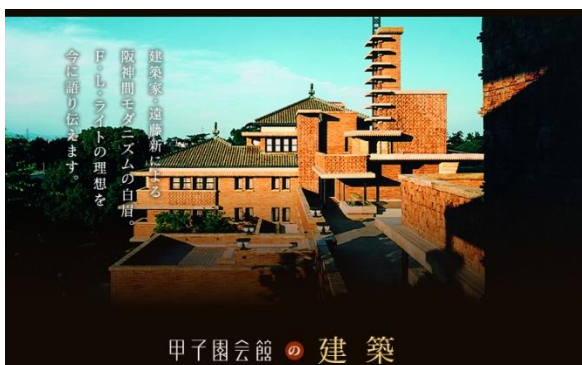
幹 事 木下 勝功
瀬尾 武夫
前川 真一郎
池内 修
谷口 正樹
吉川 壽一
坂井 豊
長坂 浩
杉田 健一
安田 宏



IV 視察会（第516回月例会）
 「旧甲子園ホテル（現武庫川女子大学甲子園会館）」
 令和5年11月30日 13:00～15:00
 視察参加者 22名



令和5年度視察会の内容を報告します。



（建築の概要）

甲子園会館（旧甲子園ホテル）は日本に残る数少ないライト式の建築であり、国の近代化産業遺産および登録有形文化財に登録されています。

帝国ホテルの常務取締役でホテル界の第一人者といわれた林愛作（1873～1951）の理想にもとづき、フランク・ロイド・ライト（米・1867～1959）の愛弟子・遠藤新（1889～1951）が設計しました。

中央に玄関・フロント・メインロビーを置き、左右にメインダイニングとバンケットルームを張り出し、その両翼の上階に、集約された客室群を階段状に配した構成になっています。

「打出の小槌」を主題としたオーナメントや緑釉瓦、西ホールの天井に見られる市松格子など、日本の伝統美が随所に取り入れられ、壮麗な洋風建築の空間と巧みに調和しています。

（外部空間の魅力）



北西から見た客室棟と正面玄関

六甲の山並みを背景に、甲子園会館は名橋・武庫大橋と協和しながら、ひとつのランドスケープを形成しています。緑釉瓦の屋根をもつ建築は、武庫川の松林に溶け込んで「風景」となり、南に広がる池泉式庭園と見事な調和を見せています。

（インテリア空間の魅力）

東西2つのホールをつなぐ一階廊下



変化に富んだ空間の連動性は、有機的建築を標榜したライトゆずりの建築手法です。バンケットルームの華麗にしてエキゾチックな空間や、池泉式庭園に面したメインロビーの重厚かつ寛いだ空間など、個性ある多彩な空間で構成されています。

（ディテールの魅力）



宝珠のような棟飾りと緑釉の屋根瓦

ディテールの豊かさは、甲子園会館の大きな魅力です。日華石やタイルなど趣ある素材によるレリーフ表現は、実に千変万化。ライト的な幾何学文様から、打出の小槌や市松格子などの日本的意匠まで、ディテールだけ見ても飽きることがありません。

（出典：甲子園会館ホームページより）



(視察風景)



(事前説明)



(旧客室棟 庭園から)



(庭園 東屋)



(客室棟屋上)



(旧バンケットルーム)





(冬至前後の午前 10 時 40 分頃、
欄間窓から入る太陽光)
(出典：甲子園会館ホームページ)



(甲子園ホテル時代に提供されていた
ケーキセットをいただきました)



(応接室)

(ライトアップされた甲子園会館)



(景観建築スタジオ東館)



(武庫川女子大
キャンパス)

(甲子園会館
K-127 スタジオ)



(出典：甲子園会館ホームページ)

V 事業推進委員会

事業推進委員会が下記のとおり開催されました。

日 時：令和5年12月7日（木）
17：00～19：00

場 所：神戸元町 梅の花

参集者：会員等 16名

(1) 講演会 17：00～17：30

演 題：「県立兵庫工業高校の取組」

講 師：兵庫県立兵庫工業高校 校長
岩井 高士 氏

(2) 懇談会 17：30～19：00



VI お知らせ

◎行事予定

1 令和6年新春会員交流会

日時：令和6年1月11日（木）
17：00～19：00

場所：神戸三宮東急 REI ホテル

2 月例会

日時：令和6年2月8日（木）
12：00～14：00

場所：神戸三宮東急 REI ホテル

演題：「人と環境に負荷の少ない家づくり」

講師：YURI DESIGN 代表
前田 由利 氏

3 月例会

日時：令和6年3月7日（木）
12：00～14：00

場所：神戸三宮東急 REI ホテル

演題：「認知症対策
～共生の視点から～」

講師：ひょうご若年性認知症生活支援
相談センターサポーター
清水 美代子 氏

4 理事会

日時：令和6年3月7日（木）
14：00～15：00

場所：神戸三宮東急 REI ホテル

議題：令和6年度事業計画 等

◎編集後記

あけまして、おめでとうございます。

2024年辰年がはじまりました。国内外で多様化、複雑化する社会の問題が山積していますが、前向きに、新たな気持ちで、兵庫県建築会の事務に携わって参りたいと思いますので、ご協力の程よろしくお祈いします。

事務局：吉本義幸、石井滝実子
電話：078-996-2851
FAX：078-996-2852
Email：archit-k@axel.ocn.ne.jp



安心をカタチに

兵庫県住宅再建 共済制度 フェニックス共済



自然災害から守りたい「住まい」と「暮らし」



今後、もしも！！

南海トラフ地震が発生したら

- ▶ 30年以内の発生確率 最大 80%!
- ▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟!

活断層地震が発生したら

- ▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

大型台風が直撃したら

豪雨による災害が発生したら

自然災害で被災した 住まいの再建に備えて **兵庫県が実施する共助のしくみ!**

県内に住宅(戸建て・マンションなど)をお持ちの方に

県内の住宅(借家含む)にお住まいの方に

住宅再建共済

年額5,000円で
再建、補修時等に

最大**600万円**給付!

※半壊(損害割合 20%)以上

一部損壊特約

年額500円で
補修時等に

25万円給付!

※損害割合10%以上20%未満

家財再建共済

単独加入 年額1,500円で

住宅とセット加入の場合 年額1,000円で

購入・修復時に 最大**50万円**給付!

※床上浸水・半壊以上

※住宅の被害認定(損害割合)は、住宅の所在する市町が発行する「り災証明書」によります。

- 地震・津波・豪雨・台風・地すべり・竜巻など、あらゆる自然災害による被害が対象です。
- 住宅の築年数や規模、構造等と関係なく、定額負担で定額給付です。
- 地震保険や他の共済に加入していても加入でき、給付が受けられます。

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

コールセンター **078-362-9400** (平日9:00~17:00)
FAX: 078-362-4082

E-mail jutakukyosaikikin@pref.hyogo.lg.jp

フェニックス共済 検索 *加入申込書はダウンロードできます*



「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・県民局・県民センター・市役所・町役場・郵便局(簡易郵便局除く)にあります。

クレジットカードでのお支払いの方は、インターネットからのご加入が便利です!